

黎明会だより

No.169

編集・発行
社会福祉法人 黎明会
〒187-0032
東京都小平市小川町1-485
☎042-346-6611
<https://www.reimeikai1945.jp/>

「人が人を育てる」ーピグマリオン効果ー



社会福祉法人 黎明会
常務理事 逢坂範子

令和7年度が始まりました。春の花々が咲き誇る中、少子化とはいえ、今年もまた多くの「ピカピカの1年生」が、色とりどりの大きなランドセルを背負い、元気に登校する光景が浮かんできます。

当法人も4月1日には、社会人1年生の新入職員をはじめ、経験のある新人を迎えますが、この時期になると、いつも思いだす言葉があります。

心理学で、「ピグマリオン効果」と呼ばれるものです。

ピグマリオンというのは、ギリシャ神話に出てくる彫刻家です。彼は自分の彫り上げた女性像の美しさに心を奪われ、恋をしてしま

います。そして、本物の女性にしてくれないかと切実に願うのです。その姿を哀れに思った神様が、彫刻に生命を吹き込み、ピグマリオンは、人間となったその彫刻の美女と結婚し幸せに暮らしたという話です。この逸話が名前の由来となり、ピグマリオン効果とは、他者からの期待を受けることでその期待に沿った成果を出すことができるという心理効果のことをいいます。つまり、上司に認められた部下は能力を発揮しますが、上司に評価されなかった部下は、能力を十分に発揮できないというのです。人間はとかく欠点が目につくものです。これに対して、長所は、よほどの愛情をもって見守ってや

らなければ気が付かないものです。大事なことは、組織において人を育てるとき、「人が人を育てるのだ」ということです。相互に学び、支援し、啓発し合う、上司はそんな職場をつくるのが求められているのです。

さて、令和6年度は、介護報酬の改定に加え、障害福祉サービス等報酬、診療報酬の改定が同時に行われました。これらが同時に改訂されるのは、6年に1回のことで「トリプル改定」と呼ばれています。

このトリプル改定にあたり、喫緊の課題となっているのが2025年問題、2040年問題です。厚生労働省の資料によると、2025年度には団塊の世代が全て75歳以上の後期高齢者になり、医療・介護のニーズが急速に増大する問題のことです。さらに、2025年を過ぎ

て2040年にかけては、15〜64歳の生産年齢人口が急速に減少し、2040年には、団塊ジュニア世代が65歳以上になります。つまり、現役世代の人口が減少し、医療・保健制度の財政が厳しくなるだけでなく、医療・介護の支え手となる人材の確保がより一層難しくなることが予想されます。令和6年

7月、第9期介護保険事業計画の介護サービス見込み量等に基づき、介護職員の必要数が公表されました。これによれば、2026年度には約240万人(令和4年度比+約25万人)、2040年度には約

272万人(令和4年度比+約57万人)の介護職員を確保する必要がありますと推計されています。

一方、「2025年の今年、介護崩壊の始まりの年になるかもしれない」といわれるほど、福祉・介護職の人手不足が深刻です。その要因の一つとして、離職率の高さがあげられます。低賃金で3K(きつい・汚い・危険)というレッテルを貼られがちな福祉・介護職ですが、離職の原因の第1位は「職場の人間関係」という結果です。福祉や介護職の場合、個人で仕事をするというよりも、多職種が1つのチームとなって、コミュニケーションを取りながら仕事を進めていきます。経験があつて転職してきた人でも、新たな職場で人間関係を上手く構築できるかどうかは不安に感じるところです。未経験の場合はなおさらかもしれません。

働き方改革など労働環境の変化によって、従来のように忠誠心を持って働く時代ではなくなっていることもありますが、職員間の意思疎通や情報共有がスムーズな、働きやすい職場であれば、定着率が高まり、仕事に対するモチベーションの向上も期待できます。

組織は様々な人々の集まりです。二人ひとりが強みを発揮し、尊重し合い、シナジー効果を生み出す組織。そして「人が育つ組織」、黎明会はこれから先も、そんな組織であり続けたいと願っています。

令和6年度 定年退職

令和7年3月31日、令和6年度の定年退職者として次の6名の職員が黎明会をあとにします。

皆さん黎明会の発展に精励されました。これまでのご尽力に敬意を表し、ここに紹介します。

これからも健康に留意され素敵な第二の人生をお過ごしください。※印の職員は継続雇用となります。

堀江 範子※	28年	救護施設 黎明寮	事務職員
片岡 智恵子	21年	診療施設 南台病院	看護部長
榮 由美	11年	診療施設 南台病院	介護職員
松原 かおる※	9年	小平市地域包括支援センター	介護支援専門員
露木 露子	6年	介護付き有料老人ホーム	介護職員
熱海ゆとりあ	5年	救護施設 黎明寮	庶務課長

定年を迎えて

診療施設 南台病院

看護部長 片岡 智恵子

平成16年3月、南台病院に病棟主任として入職し病棟科長を経て平成30年に看護部長となりました。入職当時、新居に転居する予定で埼玉県の越谷市(ほぼ春日部市に近い)から通勤していました。約2時間の通勤時間で夜勤明けの帰りの武蔵野線ではいつも熟睡していましたが。現在は足が痛く長距離の歩行は杖が必要な状態になり、今考えると「よく通勤していたな」と思います。若かったからでしょうか。今となっては懐かしいです。病棟勤務では、患者様やご家族様とじっくり関わる事ができました。職員とは病院理念である「笑顔」を大切に楽しく仕事が出来ました。主任・科長・看護部長として働いていたこの間は、2回の日本医療機能評価への取り組み、電子カルテ導入、地域包括ケア病棟開設・新型コロナウイルス感染症対策と様々な出来事がありました。その都度、必死で取り組んできましたが、「疥癬の流行」「新型コロナウイルス感染症による病棟閉鎖」などの「患者数の減少」など心配事の絶えない毎日でもありました。

そんな中、心が折れそうになる事もありましたが、多くの人たちに支えられ今日まで頑張ってきた。個人的な事になりますが、実家の父が急死したため一人になった母と暮らすようになりました。その後、母も脳疾患にかかり、「けやきの郷」「南台病院」でお世話になりました。人生の最期を「南台病院」で迎える事になりましたが穏やかな最期を迎える事が出来、家族一同とても感謝しています。

今後も様々な課題があると思いますが、黎明会の更なるご発展と皆様のご健康とご活躍を心から祈り申し上げます。

診療施設 南台病院

介護職員 榮 由美

年老いていく家族の為に、少しでも介護を学びたいという思いで平成22年6月に南台病院に非常勤として入職し、その後平成26年4月から常勤となりました。南台病院の介護職として15年余り勤務し、ここに定年を迎えることとなりました。

一般病棟・医療療養病棟とほぼ全病棟に携わる事ができました。コロナ禍の3年間を過ごし、感染対策に一生懸命取り組むなど多くの事を経験させて頂きました。それと同時に多くの仲間と苦楽を共に過ごしたことで、たくさん思い出ができました。

人と人が向き合うこの職場では、相手の気持ちに思いをはせ、尊重し、敬う心で対応する事がなによりも大切である事を実感しました。さらに、多くの職種の方とも協力し合う事も学びました。

日々の業務の中で常に「笑顔」を大切にする事や優しく言葉かけをする事を大切に働いてきました。そのためにも自分自身が心にゆとりを持つことも大事で、笑顔で患者様との時間を大切にできるそんな介護者を目指し過ごしてまいりました。

このような充実した日々を過ごすことができましたのも皆さまの温かいサポートがあったのと、深く感謝申し上げます。

今後も学ぶ事を惜しまず、笑顔で老後ライフを歩んで参ります。

熱海ゆとりあ

介護職員 露木 露子

私が介護職員を目指すきっかけになったのは、年老いていく両親の老後について考えたからでした。この先、親の介護が必要となったときに、「自分には何が出来るのか」と自問しましたが、何も知識がないということに気が付きました。そこで、介護を知りたいと思い、介護福祉士の資格を取得しました。そして以前から医療にも興味があった私は、病院で看護助手として経験を積み、次に介護士として「熱海ゆとりあ」へ入職となり

ました。
入職当初は介護士と看護助手とのサポートや目的などの業務の違いに戸惑うこともありましたが、職員同士でコミュニケーションを取りながら理解を深め徐々に慣れていきました。

入職して良かったことは、黎明会で行っている様々な研修を受講できたことです。現場だけでは得られない知識を理解し利用者へのサービスの提供に繋がれたことです。そして在職中に両親を看送ることにりましたが、介護士としての知識や経験を活かし、娘として悔いもなく看送ることができ、介護職を選んで本当に良かったと今でも思っています。振り返ると、在職中は多忙な日々もありましたが、どんなに忙しい中でも笑顔が絶やさず、業務に取り組んでいる職員の姿が改めて誇らしく思い出されます。

最後になりますが、定年まで無事に勤めることが出来たのも職員の皆様の支えがあったお陰と感謝しております。

これからも終の棲家として「健康やかに老い、豊かに生きる」、「熱海ゆとりあの郷を選んで良かった」と利用者からの言葉を頂けるよう願っています。

そして更なる発展と皆様のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。
感謝

救護施設

黎明会
事務職員 堀江 範子

黎明会への入職は、平成9年2月、開所を迎えるけやきの郷の準備室で各書類を整えるため下書きを作成し、現在まで会計を担当してまいりました。当初、デイケアの送迎を手伝ったり、業務の枠を越えて皆和やかにスタートを迎えた思い出があります。

現在の黎明会への異動は9年前、けやきの郷とは全く違う施設会計に前任者に頼る毎日で大変ご迷惑をおかけいたしました。ご家族に対応するけやきの郷の事務とは違い、ご利用者と向かい合う毎日戸惑いましたが、皆様に丁寧にご指導いただき、徐々に笑顔で接することができるようになりました。ご利用者から名前を呼んでいただく時は本当に嬉しかったものです。皆様の温かいサポートと共に充実した日々を過ごすことができました。誠にありがとうございます。



Thank you for everything you've done.

小平市地域包括支援センター けやきの郷

介護支援専門員 松原 かおる

黎明会との出会いは、平成24年4月地域包括支援センターに非常勤として採用された時からです。認知症施策の脳の健康教室担当となり、4年間認知症サポーターの方々と地域の方と交流させていただきました。その時に言われたことで強く心に残っていることは、サポーターの方から「認知症などの困難事例は、お金を払っても勉強できないよ。」と言われた事です。

地域の皆様のそばで感じることもたくさん多くを学ばせていただきました。平成28年には常勤採用していただき、居宅介護支援事業所に配属され様々なことがありました。所属してすぐに担当となった認知症の利用者さんの徘徊対応で大変苦勞し、同僚の皆さんの協力があって無事に入所できた事、利用者の訪問時にかかってきた電話から還付金詐欺が疑われ、警察に通報し、詐欺被害を未然に防ぐことができた事、これについては警視庁から感謝状を頂き本当にうれしい思い出です。

その他、老々介護の支援や新型コロナウイルス感染症にて他事業所で受けてもらえないケースなど苦勞がありました。在宅サービス総合センターの訪問看護や訪問介護の協力で乗り切れたことや、

どんな困難な状況でも協力してくれる同僚に本当に感謝しています。こうして元気に無事に定年を迎えられたことは周りの皆さんのおかげだと思っています。

これからは非常勤として勤務させていただきますが、少しでも地域の皆様のお力になれるように今までの経験を活かしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

救護施設 黎明会

庶務課長 板谷 扇一郎

黎明会に入職したのは令和2年4月のことでした。

最初に配属されたけやきの郷では、新型コロナウイルス予防のため職員は日常マスク着用しており、マスクで顔と名前を覚えたものです。1年半のけやきの郷を経て、法人本部への異動となりました。

法人本部では、黎明会全体の施設の老朽化への課題に対応するため、特にあかつきの改築に向けた国庫補助申請等に奔走いたしました。法人本部での仕事の1年半後、現在の黎明会に異動となりこの度定年を迎えることとなりました。

黎明会では5年間という短い期間でしたが、この間2か所の施設現場と法人全体のマネジメントを経験することで、福祉について広い視野で学ばせていただきました。ありがとうございました。

永年勤続表彰者

黎明会では40年、30年、20年、10年の節目で永年勤続者として表彰状と記念品を贈呈しています。今年度も昨年に引き続き、式典は執り行わず各施設の施設長よりお渡ししました。

30年勤続者

黎明寮	あかつき	あかつき	あかつき	あかつき	20年勤続者	ゆとりあの郷	のぞみ作業所	澄水園	あかつき	黎明寮	南台病院	南台病院
植野明子	山崎拓郎	土井宏子	佐々木智恵	寺井大門		芹澤一也	草柳光広	伊東晋一	持田豪	齋藤幸代	郡山智子	田村浩男

10年勤続者

七地域包括支援センター	黎明寮	あかつき	あかつき	あかつき	やすらぎの園	やすらぎの園	やすらぎの園	南台病院	南台病院	澄水園	10年勤続者	みなみだい訪看	澄水園	けやきの郷	けやきの郷	けやきの郷	南台病院	黎明寮
中井紫鶴	洞ヶ瀬敬則	森紘子	山崎玉貴	長谷川美加	出町聖実	西田千香	新井かつ子	山本雅子	梶原ミカ	北田里江子		服部紋子	大柳稔	松永彰乃	伏見夕子	土居智子	伊東桂	堀内孝子

令和6年度福祉開発振興援助事業追加分

特定非営利活動法人 障がい者の暮らしとお金の相談室	100,000
特定非営利活動法人 AYA	500,000
なみきのね	500,000
一般社団法人 フードバンクこだいら	500,000
一般社団法人 国際福祉研究機構 ザ・チャレンジド	500,000
令和7年度福祉開発振興援助事業	
一般財団法人 お寺と教会の親なきあと相談室	500,000
ボランティアグループ「たんぽぽ」	300,000
社会福祉法人 かしの木会 くず葉学園	500,000
特定非営利法人 AYA	367,000
特定非営利活動法人 カモミール	500,000
“ROAD TO EXPO” 実行委員会	480,000
特定非営利活動法人 ネット心理教育 ビアサポート	500,000
一般社団法人 生活互助支援の会	500,000
特定非営利活動法人 ジャパンマック カウンセリングスペースやどりぎ	500,000
公益社団法人 やどかりの里	300,000
特定非営利活動法人 比企聖学塾	500,000

令和7年度福祉開発振興援助成事業追加申込及び令和8年度福祉開発振興援助成事業について

黎明会では、社会福祉に関する先駆的・開拓的な研究・企画・調査・実践活動等を行う団体等に対して援助を行っています。(援助額原則上限50万円)

今回の福祉開発振興援助事業追加募集では、小平市で子ども食堂、国分寺市のなみき牧場等計5団体に援助を行うことが出来ました。

令和7年度福祉開発振興援助成事業では、15団体の応募を頂き、選考委員会にて、審議を行い、11団体に援助が決定いたしました。今年度も8月頃から9月末までの公募を予定しております。公募の詳細は、当法人のホームページでご案内いたします。

令和7年度 法人研修予定

	開催月	研修名	対象者	内容
オンライン研修	R7年4月～R8年3月	介護基礎トレーニング	卒後1～2年目 施設長の推薦者	専門職としてのマインドと介護知識の基礎を学ぶ
		コアスタッフ養成コース①	勤続4～6年目 施設長の推薦者	現場における教育の質を向上させるためのスキルを学ぶ
		コアスタッフ養成コース②	勤続5～10年目、主任係長 施設長の推薦者	リーダーとしての基本スキルの習得
		チームリーダー育成・実践コース	課長・係長 施設長の推薦者	チームビルディングに必要な実践力を養い高めるリーダー育成
階層別研修	4月	新任研修①②③④	新任職員	事業説明、リスクマネジメント コンプライアンス、施設見学
	7月	新任研修⑤	新任職員	施設見学(熱海地区)
	10月	新任研修⑥	新任職員	新任フォローアップ
	10月	勤続3年目研修	勤続3年目職員	他施設体験研修(動機付け含)
	11月	勤続4年目研修	勤続4年目職員	中堅としてのリーダーシップ
	2月	勤続10年、11年目研修	勤続10年、11年目職員	ベテラン職員に求められる役割
	3月	課長・係長研修	課長・係長	階層別オンライン研修成果発表
専門研修	5月 7月 10月	実践研究研修①②③	実践研究発表を担当する職員	実践研究の意義・プロセスを学び、研究的手法を用い自施設の課題に取り組む
	11月	実践研究発表大会	全職員	実践研究の成果を発表する
	6月	権利擁護研修	全職員	身体拘束、虐待防止、他
	7月	コンプライアンス	全職員	法令遵守 個人情報保護
	11月	感染防止対策	全職員	感染防止対策を学ぶ
	通年	看護職員、Eラーニング	看護職員	医療・看護の最新の知識・スキルの習得

令和6年度の法人研修では、新たな研修として階層別オンライン研修と看護職員eラーニング取り入れました。階層別研修15講座と専門研修10講座の合計25研修を開催しました。権利擁護やコンプライアンス研修等の悉皆研修では、対面、eラーニング・資料配布による自己学習など多様な方法を活用しています。令和6年度の

研修受講者数は1月31日現在延べ1840名となっています。
令和7年度は高齢者施設の介護職員を対象とした介護職員クリニカルリーダーを主体的に導入し、介護職員一人ひとりがリア形成と能力開発に繋げていくことを目指していきます。
(小松)

法人研修 令和6年度実績と令和7年度予定

令和7年度 黎明会ケアスクール「介護の資格」 講座案内

介護福祉士実務者研修 定員12名			介護職員初任者研修 定員18名	
受講資格	介護職員初任者研修修了ヘルパー2級保持者	経験2年以上の無資格者	日程	9月14日～12月21日
日程	4月13日～8月12日	4月14日～10月31日	開講式：9月14日	スクーリング予定(15日間)
開講式：4月13日 スクーリング予定(8日間)			費用	50,000円(税込)
費用	60,000円(税込)	93,000円(税込)	別途テキスト代 4,180円(税込)	
別途 テキスト代(共通) 14,080円(税込)				

- ※ 各講座ともスクーリングあり(詳しい日程等の情報は黎明会ホームページをご覧ください)
 ※ 受講相談・申し込み先 電話：042-346-6611 FAX：042-345-5975
 Eメール：kensyuu@reimeikai.or.jp

第14回実践研究発表大会

令和6年11月21日

実践研究は、実践現場における疑問や課題解決に研究的手法を用いて取り組み、介護・支援の質向上に繋げていくことを目的としています。外部講師による3回の指導を受け、研究の専門性・妥当性・有益性などを高めています。今年後は9事業所から発表がありました。優秀発表チームを紹介いたします。

第1位 あかつき

あかつきにおける生活困窮者支援職員の認識を深め今後の取り組みを考える」を研究発表し、第1位の評価を頂きました。

あかつきは生活保護を受給している精神障害者を対象とした入所施設ですが、自主事業で生活困窮者に対し緊急一時的に衣食住の提供をしています。今回のテーマはあかつき職員が生活困窮者支援の認識を深めることを目的として勉強会を実施し、さらに今後の生活困窮者支援でできることについて今回の実践研究で職員の認識を深める効果が得られたこと、発表を通して法人内各事業所の皆様にあかつきの生活困窮者支援を知って頂ける機会となりました。今後生活困窮者支援を通して地域貢献していきたいと思えます。(島崎)

第2位 けやきの郷

『歩行分析ソフト「トルト」を使用したADLとQOLの変化に関する研究』について発表させていただきました。第2位という評価をいただきました。

今回の実践研究では、日常生活動作の維持・向上を目指し、歩行分析ソフトを使用して、介護職によるリハビリを定期的に行い、ご利用者の生活の質がどう変化したかに関する研究を行いました。結果として、身体機能に関する向上は認められませんでした。利用者の意欲・信頼関係向上など数値以上の効果がありました。また、介護職も技術や知識が向上したとの意見が多く聞かれました。今後この活動を継続し、利用者の生活の質向上に貢献したいと思えます。(篠原)

第3位 澄水園

澄水園における口腔ケアと歯科衛生士の配置が施設に与えたものから」を発表させていただきました。という結果を得ることが出来ました。

生きていく上で食べることは必要不可欠であり、口腔ケアも必須です。今回研究に携わり、障がい者

施設で歯科衛生士の配置状況の少なさに驚きました。専門家の口腔ケアが入ることで誤嚥性肺炎の罹患率の減少など目に見える結果を得ることができ、口腔ケアの大切さを澄水園自体で理解することが出来ました。これを機に今まで以上に職員と一体となり、ご利用者の口腔内の状況を把握し、個々に合うケアを考え、安心安全に食事を摂ることができ、笑顔あふれる生活を送れるように努めて参りたいと思えます。(川井)



令和6年度 実践研究発表大会 演題一覧

事業所名	発表演題
黎明寮	個々の食べる機能の改善と現状への対応～安全な食事と意思尊重を両立させるために～
在宅サービス	高齢障害者へのシームレスな支援～障害福祉サービスから介護保険サービスへのスムーズな移行に向けて～
南台病院	検査科独自の情報共有ノートの活用
けやきの郷	歩行分析ソフト「トルト」を使用したADLとQOLの変化に関する研究 ～介護職がリハビリに参加して～
やすらぎの園	カエルの歌で大合唱 ～発声口腔体操がもたらす効果の検証～
澄水園	澄水園における口腔ケア～歯科衛生士の配置が施設に与えたもの～
熱海ゆとりあの郷	困りごと解決を目指して～買い物不便をなくそう～
あかつき	あかつきにおける生活困窮者支援～職員の認識を深め今後の取り組みを考える～
のぞみ作業所	のぞみ作業所利用者の「働きがい」とは、利用者満足度調査を通して～

令和6年度 黎明会秋季総合防災訓練

令和7年2月28日(金)、春季総合防災訓練を実施しました。この防災訓練は長年、春と秋に黎明会が地域の消防署や自治会の協力を得て地震や火災を想定して合同で行っている訓練です。

今回の春季総合防災訓練は黎明会が毎月実施している避難訓練を中心に、黎明会全体での訓練を小川出張所消防隊に見て頂くことや、黎明会利用者の方や黎明会職員に水消火器や煙体験ハウスを通して、防災への意識を高めていくことが目的でした。参加者からは、消火器を使ったことがない、煙体験では煙で全く見えないなど、戸惑う声が上がっておりました。

黎明会は病院や施設が複数隣り合わせで建っており、全体では800名以上の方が生活していますので、日頃からの防災意識を高めるためには実施して良かったと感じています。

令和4年の東京都防災会議の「首都直下地震等による東京の被害想定報告書」では、首都直下地

震が30年以内に70%の確率で発生すると予想されています。具体的な対策を立て備えることが重要なことになっており、これを受け、昨年の4月には自然災害時の事業継続計画(BCP)策定が福祉サービスを提供する事業所に義務化されました。これは大規模な災害が発生した場合であっても、必要なサービスは継続して提供できる体制を構築する計画で、策定の中で重要となったのは過去の東日本大地震等の経験や記録でした。

平成23年3月11日に震度7の大地震が起き大きく建物が揺れ、その後、電車は運休し帰宅難民や計画停電で灯りが消え、日常が一変しました。この震災は、多くの死者・行方不明者を出し、多くの方が辛い経験をすることとなりました。

福祉の現場で、支援や介護に携わる中では、「命の尊さ」について考えさせられ、高齢や障害また病気等により、自身で安全を確保できない方に、安心・安全を優先することは最も重要なことと思います。

今後も黎明会全体で防災訓練を継続して行い、安全と安心が提供できるよう取り組んでいきたいと思えます。ご協力いただいた関係者の皆様、ありがとうございます。
(小林)



ありがとうございました
 寄贈者ご芳名(順不同)
 令和6年11月・12月・令和7年1月

☆物品

- テレビ2台
- ポータブルトイレ1台
- 車輛1台
- 洗濯機1台
- タンゴセラピー衣装

行事予定

4・5・6月 ()内は日付

- ◆黎明寮
 - 4月 お花見(未定)
 - 5月 1泊旅行(13・14)
 - バーベキュー(未定)
 - 菖蒲湯(未定)
 - 6月 1泊旅行(10・11)
- ◆あかつき
 - 5月 1泊旅行(未定)
 - 6月 1泊旅行(未定)
- ◆澄水園
 - 6月 日帰り旅行(未定)
- ◆やすらぎの園(従来型)
 - 5月 菖蒲湯(未定)

◆やすらぎの園(ユニット型)
 5月 菖蒲湯(未定)

◆デイサービスやすらぎ
 4月 お花見(未定)

◆けやきの郷
 4月 お花見(未定)

◆在宅サービス総合センター
 4月 オレンジカフェ(24)

5月 オレンジカフェ(22)

6月 オレンジカフェ(26)

◆のぞみ作業所

5月 小平市障がい者運動会(17)

◆熱海ゆとりあの郷

5月 運営懇談会(29)

6月 防災訓練(3)



黎明会の運営理念
 ―五つの目標―

- 一 利用者の立場で考え、心のこもったサービスを提供します。
- 二 保健・医療・福祉の総合機能を活かし、質の高いサービスを提供します。
- 三 地域と協働し、広く社会に貢献します。
- 四 常に自らを磨き、活力ある職場づくりに努めます。
- 五 福祉事業のパイオニアとして、時代が求めるものを目指します。

南台病院 診療科目一覧表

☎042(341)7111

〔受付時間〕 午前 8:30~11:30
 午後 1:00~4:00

診療日	診療時間	内科	消化器内科	循環器内科	精神科	整形外科・リウマチ科	リハビリ科	皮膚科	歯科
月	午前 午後	○ ○	○ ○	○ ○		○ ○	○ ○	○ ○	
火	午前 午後	○ ○	○ ○	○ ○		○ ○	○ ○		○ ○
水	午前 午後	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○			○ ○
木	午前 午後	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○		○ ○		
金	午前 午後	○ ○	○ ○	○ ○		○ ○			
土	午前 午後	○ ○	○ ○	○ ○		○ ○			

◆黎明会が経営している施設・病院◆

〒187-0032 東京都小平市小川町1-485

- ◆黎明会法人本部総務局 ☎042(346)6611
- ◆在宅サービス総合センター
 小平市地域包括支援センター けやきの郷 ☎042(349)2321
- 指定居宅介護支援事業所 ☎042(345)5343
- みなみだい訪問看護ステーション ☎042(341)8880
- 訪問介護ステーションみなみだい ☎042(346)1171
- 在宅・福祉用具相談取次事業 ☎042(346)1171
- 地域生活支援センター澄水(障害児等相談事業) ☎042(346)7412
- ◆障害者支援施設 澄水園 ☎042(346)7411
- ◆救護施設 黎明寮 ☎042(341)0336
- ◆救護施設 あかつき ☎042(341)4711
- ◆特別養護老人ホームやすらぎの園 ☎042(345)0617
- ◆デイサービス やすらぎ ☎042(313)4040
- ◆診療施設 南台病院 ☎042(341)7111
- ◆介護老人保健施設 けやきの郷 ☎042(345)5321
- ◆けやきの郷 デイケア ☎042(349)0770
- ◆けやきの郷 訪問リハビリテーション ☎042(345)5321

〒187-0001 東京都小平市大沼町2-12-5

◆指定就労継続支援B型事業所 のぞみ作業所 ☎042(342)5711

〒187-0025 東京都小平市津田町2-5-5

◆指定共同生活援助 グループホームどりむ・のぞみ ☎042(347)6160

〒187-0032 東京都小平市小川町1-444-28

◆指定共同生活援助 グループホーム第2どりむ・のぞみ ☎042(343)5060

〒187-0032 東京都小平市小川町1-497-8

◆指定共同生活援助 グループホーム澄水(こだま) ☎042(345)8383

〒187-0032 東京都小平市小川町1-495-1

◆指定共同生活援助 グループホーム澄水(やまびこ) ☎042(341)5656

〒187-0032 東京都小平市小川町1-365-16

◆指定共同生活援助 グループホーム澄水(こまち) ☎042(346)5166

〒413-8566 静岡県熱海市西熱海町1-24-1

◆介護付有料老人ホーム 熱海ゆとりあの郷 ☎0557(81)2322

◆熱海ゆとりあの郷診療所 ☎0557(81)5215